

上尾支部通信

新年のご挨拶

支部長 船川喜正



上尾支部会員の皆様、新年明けましておめでとうござい
ます。旧年中は、支部活動に
つきまして、格別のご理解・
ご協力・ご支援を賜りまして
誠にありがとうございました。
本年もよろしくお願いいたし
ます。

さて、ここ近年、行政書士
の新しい分野の仕事が増えて
まいりました。ドローンの飛

行許可申請、新民法の施行
による民泊業の届出等々、我々
を取り巻く環境にはやりがい
のある仕事が増え山待ち受け
ています。これらの仕事は「待っ
て」はいますが、「来て」は
くれません。こちらから果敢
に攻め込んでいき勝ち取って
いくしかありません。

昨年冬の冬季研修会の講師の
先生は、開業1年余りでマス
コミに取り上げられる程、ド
ローンの飛行許可についての
スペシャリストになりました。

また、昨年からは始まった法
定相続情報一覧図の請求につ
いては、行政書士が法務局へ
関与する大きな第一歩となり
ました。

今年が戌年です。戌年は阿
弥陀如来が守護本尊で「極楽



集合写真
(上尾市との調印)

上尾市と桶川市との 災害時における協定

浄土に導き、救済の力、滅罪、
敬愛」のご利益があると言わ
れています。我々はただご利
益を待つだけでなくご利益を
自ら手繰り寄せるよう努力し、
結果として本年が会員の皆様
にとつて明るい一年となりま
すことを祈念致しまして、新
年のご挨拶といたします。



集合写真
(桶川市との調印)

7月13日(木)に上尾市と、
7月14日(金)に桶川市と
「災害時における被災者支援に関する協定」調印式
に関する協定」を締結しまし
た。

埼玉会から荒岡克巳会長が
出席し、上尾支部から船川喜
正支部長と支部役員が同席し
ました。

島村穰上尾市長(当時)か
らは「上尾市でも水害・地震
等の自然災害の発生が懸念さ
れる。行政書士会の皆様と協
定を結ぶことにより行政手続
等の面から被災者支援を頂け
るのは、大変心強い」とご挨拶

第24号
(平成30年1月1日)

〈発行元〉
埼玉県行政書士会
上尾支部

支部長：船川喜正
編集：上尾支部
広報部

〈支部事務所〉
住所：
上尾市本町1-1-5
遠山ビル201号室

電話：
048-776-3367

FAX：
048-776-3764

〈支部HP〉
ageoshibu.main.jp

〈支部公式ブログ〉
ameblo.jp
/ageoshibu

〈公式Twitter〉
@sglgeo

拶がありました。

小野克典桶川市長からは「桶川市は災害が少ない地域ではあるが、福岡県・大分県の集中豪雨等様々な自然災害が多発する中、桶川市もいつ災害が起きるかわからない。その時、行政書士会の皆様の行政手続等の相談は、大変心強い限りである」とご挨拶がありました。



調印の様子
(桶川市との調印)



調印の様子
(上尾市との調印)

荒岡会長からは「全国の行政書士会による被災者支援は、東日本大震災を契機としてい

る。本会は、加須市(旧・騎西町)に避難された被災者への支援を行っている。また、被災者支援に関する研修を行い、約120名のボランティア登録をしている」との説明がありました。

夏季研修会 納涼会

7月21日(金)、上尾市コミュニティセンターにおいて夏季研修会を開催しました。参加者は26名でした。

ついて」と題し、最新の制度の仕組みを解説していただきました。

第二部では「認知症サポーター養成講座」を認知症の人と家族の会埼玉支部世話人と社会福祉士の伊藤まつ江先生より、認知症の人への対応等について講義していただきました。いずれも、現在私達に求められている課題を反映するもので、とても有意義な講義となりました。

研修会終了後は、納涼会が開催されました。参加者全員に自己紹介カードが配られ、1人ずつのカードが読み上げられました。他支部の会員も参加していたので、楽しく交流を深めることができました。一日となりました。

支部研修旅行

9月2日(土)、横須賀と鶴岡八幡宮への支部研修旅行を開催しました。参加者は支部会員16名と会員家族1名の計17名でした。天気が心配される中での旅行でしたが、横

須賀に近づくにつれて風も止んで青空に恵まれました。



横須賀港の風景



集合写真
(横須賀港にて)

最初の目的地である横須賀の軍港めぐりでは観光船に乗り換えて海上から米海軍と海上自衛隊の艦船を見学することができました。日米のイージス艦や米空母のロナルド・レーガン、そして4隻の潜水艦などが停泊していました。

案内の方によると、これほど多くの艦船が見られる日は非常に珍しいそうです。隣接の商業施設には観光客のみならず近郊で生活する市民も見受けられ、狭い山間の地域にバランスのとれた街づくりがなされていると感じました。



イージス艦



集合写真
(鶴岡八幡宮にて)

次の目的地である鶴岡八幡宮には非常に多くの観光客が訪れていました。海外の方も多く、昨今、各地で期待をさ

れているインバウンドの一端を感じ取りました。短期で訪れた外国人が日本に興味を持ち、将来は就職や留学を目的として再来日するかもしれない。今後は職場や生活の中で、ごく自然に海外の方々との社会を構成していくようになることも考えられます。我々行政書士が適正な手続きを行うことは安心・安全な社会をつくる重要な役割を担っていると感じました。

当日は国宝展も開催されており仏像など各種の文化財を見学しました。また、境内で次々行われる結婚式には少々驚きました。

今回の旅行は日帰りとしては遠方でしたので移動時間の長さが心配でしたが、ベテランのバスガイドさんのおかげで道中退屈することなく過ごすことができました。昼食の「ひつまぶし」は、満点とまでは言えませんが、全体を通して良い研修旅行ができたと思います。来年度も魅力ある研修旅行を企画したいと思えますので、今回参加できなかった方もぜひご参加いただければ幸いです。

(厚生部長 武藤倫雄)

県下一斉
街頭無料相談会



集合写真

9月30日(土)、午前10時から午後4時まで、上尾駅自由通路にて県下一斉街頭無料相談会を開催しました。

当日は、AGEOまちフェスのイベントと同日開催ということもあり、人の流れも多く、それに合わせてユキマサくんも登場し大盛況となりました。例年のイベントに合わせてユキマサくんも登場しているため、ユキマサくんの方も増えている様子です。



ユキマサくん



相談会の様子

当日は午前午後、述べ22名の会員が参加され、44件の相談を受けました。その内、遺言相続に関する相談が30件を占めました。行政書士受検生や事業を始めたばかりの方など幅広い層の方々に立ち寄りていただけました。市民の方々に、気軽に相談できる行政書士、という印象が定着して

11月11日(土)12日(日)に上尾市民体育館ゆりが丘公園で開催されたあげお祭りにて無料相談会を行いました。今年のおあげお祭りも昨年同様、



集合写真

あげお祭り

きたことを実感できました。当日の開催にご協力いただいた上尾市の担当課の方、運営にあたってご協力いただいた支部会員の皆さんに深く感謝申し上げます。
(事業部長 佐々木幹)

相談者の中には、毎年、行政書士が無料相談会を行っていることを知っていたので来たという方や、以前に支部事務所まで相談を受けたことがありますという方がいらつしやいます



相談会の様子

両日とも天気にも恵まれ、多くの人出で賑わっていました。初日は相談者が19名来訪し、23件の相談に対応しました。二日目には、これまで行ったあげお祭りでの無料相談会の相談者数・相談件数の記録を更新する30名もの相談者が来訪し、40件の相談に対応しました。相談内容は、やはり相続・遺言に関するものが多く、全体の7割にも及びました。

今回は「ドローンの飛行許可」をテーマに東京会の吉田



講師の吉田智恵先生

12月8日(金)午後2時より、上尾市の市民プラザ22において冬季の支部研修会が行われました。

冬季支部研修会 忘年会

た。これまで上尾支部が行ってきた地道な活動が実を結び、行政書士の相談業務についての認知が広がっていることを肌で感じ、また、今回相談件数の増加という目に見える結果が出たことで、地域に根差した活動の大切さを改めて認識しました。
(事業部員 野本正敏)



忘年会の様子

智恵先生をお招きしました。申請方法はもちろんのことドローンの魅力や実物を使った操縦実演など、これまでの研修とは一線を画する非常に面白い研修となりました。研修後は会場近くの居酒屋にて忘年会が開催され、吉田先生にも引き続きご参加いただきました。来賓として荒岡克巳埼玉会会長や、事務局が入居するビルの遠山正博オーナーをお迎えし、忘年会は大いに盛り上がりました。
(事業部員 槌本泰之)